



かぜっこだより



令和4年 5月24日 第6号

文責：納所小学校長 益田 宏

ご声援ありがとうございました

5月22日(日)は、雲一つない快晴で絶好の運動会日和でした。順位に関係なくゴールを目指して走る姿、自分のことのように友達を一生懸命に応援する姿、出場種目の合間に係活動を手際よくこなす姿など、子供達が輝いている姿が随所に見られた運動会でした。保護者の皆様には、早朝から最後の種目まで温かいご声援を送っていただきありがとうございました。また、用具やテントの撤収作業等、後片付けまでお手伝いいただきました。併せて御礼申し上げます。中高生もたくさん応援に来てくれましたが、後片付けのときに数人の中学生が「手伝います」と声をかけて進んで手伝ってくれました。とても嬉しく、そして頼もしく感じました。コロナ禍の中、地域・保護者の皆様に、ご支援ご協力をいただきながら運動会などの学校行事が運営できています。これからも地域・保護者の皆様に、子供達が頑張る姿を見ていただけるように職員一同取り組んでいきます。今後とも変わらぬご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



赤白応援団長の選手宣誓。選手全員の気持ちを代表してやる気が伝わってくる宣誓でした。



今年度は『ゴーゴーゴー!!』を歌いました。この曲を歌うと気持ちが高まります。



動きが大きく工夫されていて、全員そろっていた白組の応援。



気持ちの入った元気の良い声が響き渡った赤組の応援。



子供達が照れながらも、とても嬉しそうだった「親子の絆の愛」。



最後まで結果がどちらに転ぶか分からない、まさに「運命の旗」。



威勢の良い掛け声とキレのある動きが見る者を魅了した「よきこいソーラン」。



ユーモラスなダンスと笑顔があふれていて、みんなが「ダンシングヒーロー」でした。



応援リーダーを中心に一致団結！赤組・白組どちらの応援団も解団式では、やり遂げた達成感に満ちた素敵なお顔があふれていました。